

(中国乙22)
梅毒 発生推移
=2020年12月度=

発表：2021年01月26日 衛生健康委

作成：2021年01月31日

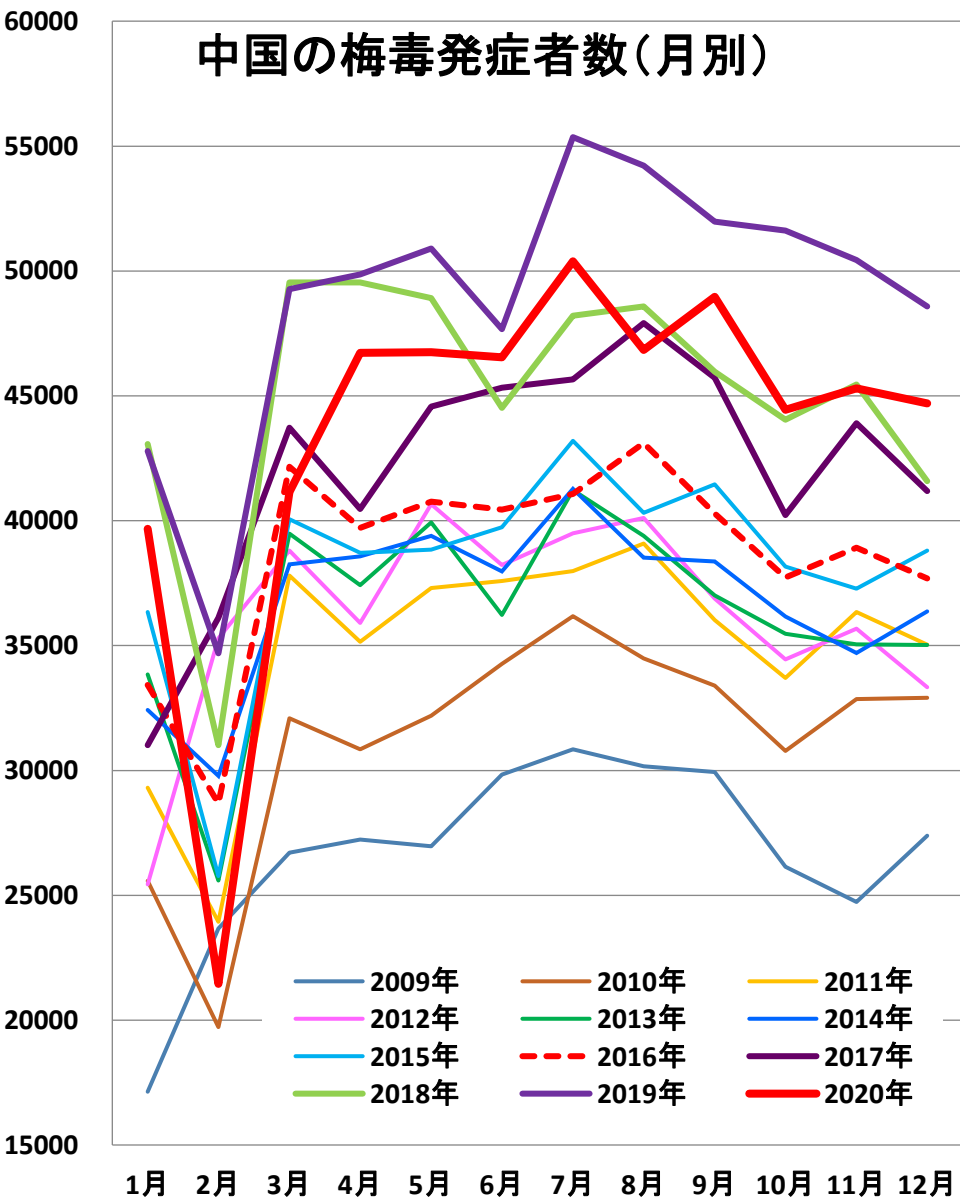
日中医療衛生情報研究所

梅毒

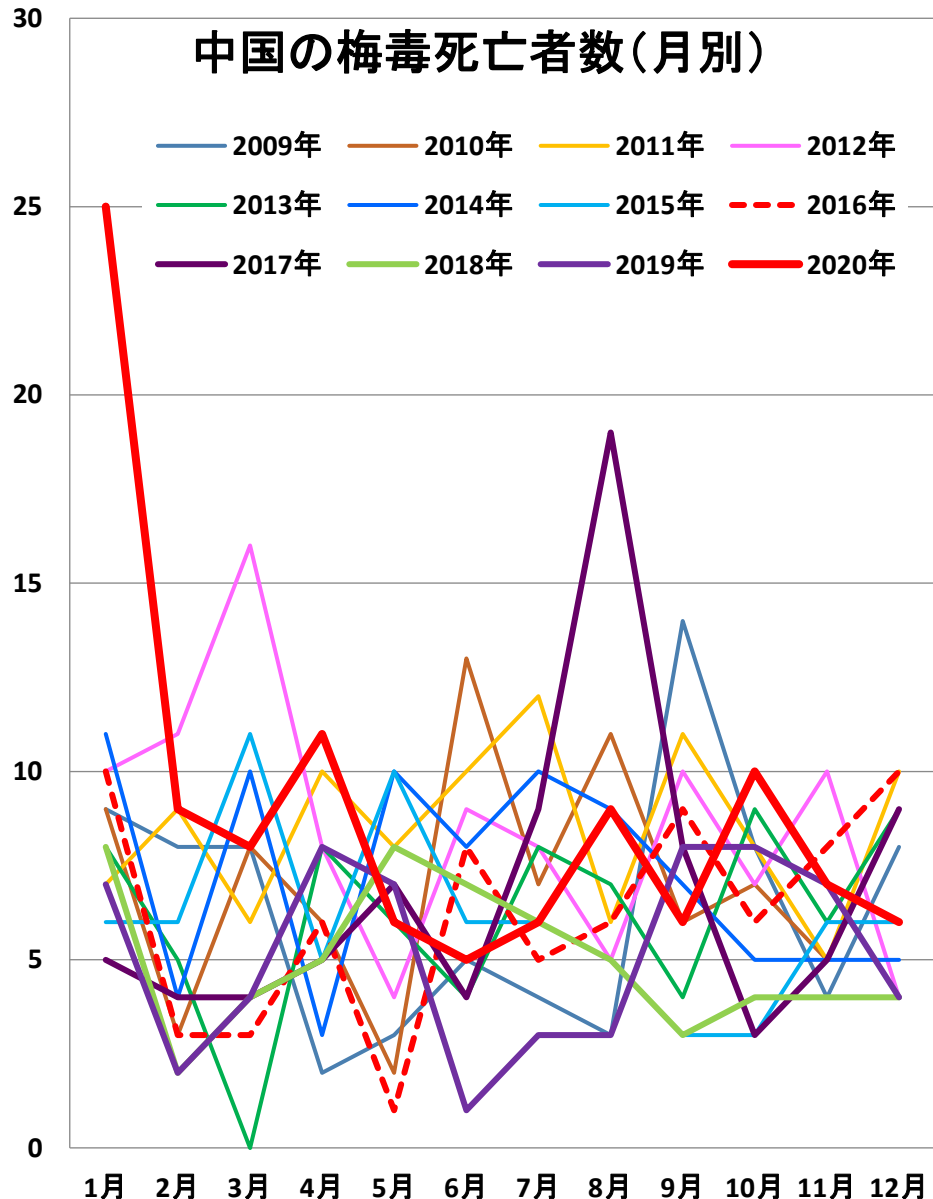
- エイズ・B型肝炎・C型肝炎といった他の性感染症も右肩上がりの中、(淋病は2018年度減少に転じた?)
 - 中国の梅毒の特徴は、
 1. 毎年数十万人の患者が出ており、毎年増加の傾向
 2. 月別では、毎年2月に発症者数が底を打ち夏場が増え、秋口に一旦減少後に12月に小さなピーク
 3. 2015年は、433,974人となったが、
 - 2016年は、438,199人
 - 2017年は、475,860人
 - 2018年は、494,867人に！
 - 2019年は、535,819人に
- 2019年5月から連続9か月続いた過去最悪の状況は
2020年1月以後激減したがその後は順調に増加。1～11月の累計
前年比89%はコロナの影響を受けた梅毒が徐々に本来の姿に？

乙22：梅毒

中国の梅毒発症者数(月別)

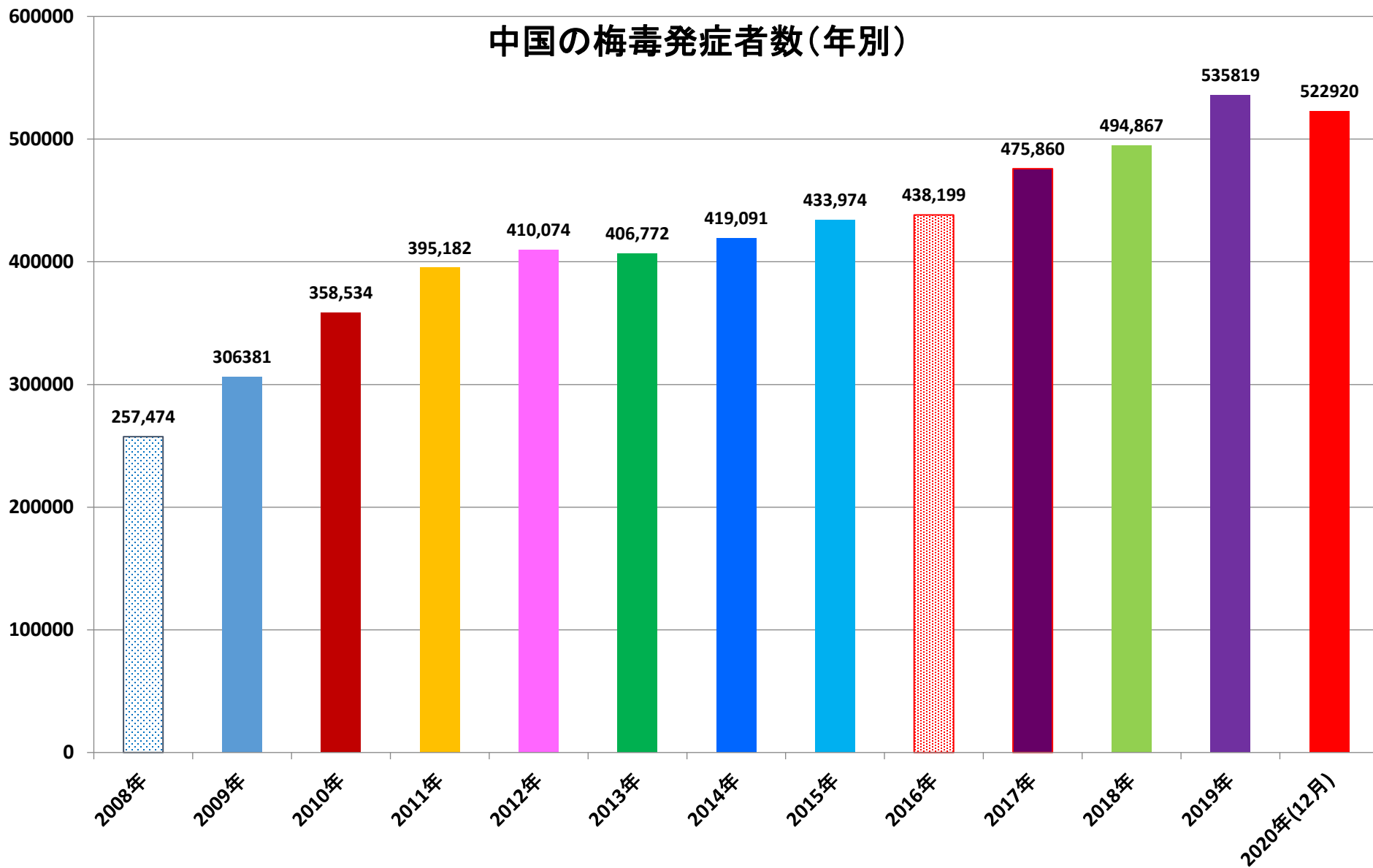


中国の梅毒死亡者数(月別)



乙22：梅毒

中国の梅毒発症者数(年別)



乙22：梅毒

中国の梅毒死亡者数(年別)

